THE KATORI CITY COUNCIL NEWS

あなたtoぎかい

かとり市議会だより

2025.8.1 No.78

大地に根ざす暮らし
「地元農業を支える新しい仲間たち」

CONTENTS

特集 農業移住者toぎかい ❷　議場見学 山田小・新島小 ❺　こんなことが決まりました ❻
ココがききたいQ&A 8人が質問しました ❽　議案および採決結果 ⓰　政務活動費収支報告 ⓱
市民レガッタ／行政視察 ⓲　議員表彰／議会改革特別委員会委員・都市計画審議会委員紹介／請願・意見書提出 ⓳
おくやみ／お知らせ ⓴

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶

農業移住者 to ぎかい

農業を生業にして、自然と共に生きる

近年、都市部から地方への移住が注目を集めています。その目的は人それぞれですが、中には農業をするために移住を考える人も少なくありません。

今回の議会広報特別委員会では香取市に移住して農業を始めた3名の方に、その魅力と課題を伺いました。

移住のきっかけは？

大津龍太郎さん【仁良】（以下、大津さん）…以前住んでいた横浜では、人に気を使う仕事をしていました。もう少し自由に自然の中でのびのびできたらと思い、農業をはじめました。雪が降らないことと、横浜からの距離が丁度いいことで香取市への移住を決めました。最初の3年は、色々な農家さんの所で野菜の作り方を教わって、その後自立して4年。6町歩の面積を6人で、主にネギを作っています。

林繁行さん【山倉】（以下、林さん）…1年前にさいたま市から移住しました。コインランドリーを経営していましたが、次は農業をやってみたいと思い移住を考えました。令和6年は、神崎町で修業をさせてもらいましたが、独立したい気持ちが強くなり香取市の空家バンクを利用して家を購入しました。農業はまだ始めて1年経ちませんが、主に米と枝豆を作っています。

保坂和仁さん【沢】（以下、保坂さん）…山梨県の甲府市生まれです。大学卒業後、東京でゼネコンでの就職・飲食店経営と20年程生活。40歳の時に子どもが生まれたのを機に移住を考え、45歳で香取市に来て8年になります。

今は露地野菜を中心に有機野菜を作って、ネット販売やコンパスのマルシェでも販売しています。

土地を借りるに当たって苦労は？

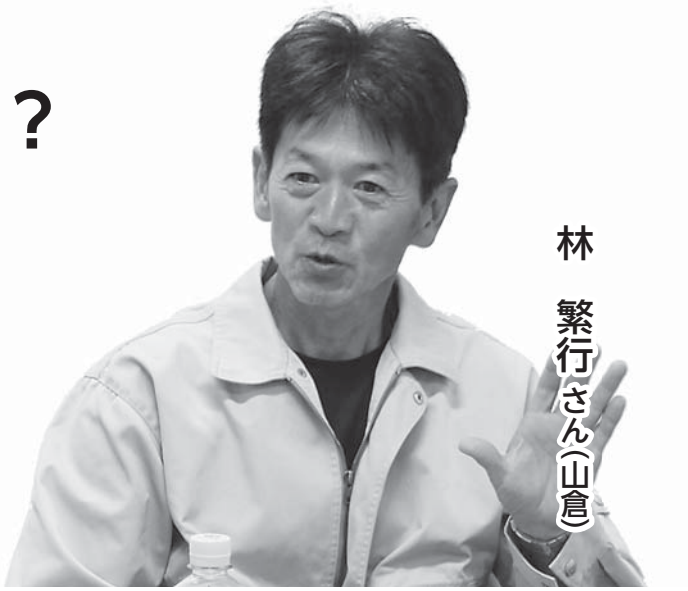
大津 龍太郎 さん（仁良）

保坂さん…最初はなかなか借りられませんでしたが、そのうち周りの地主さんからも借りられるようになって。今は1町歩の面積で作っています。

大津さん…自分はあまり苦労せず空いている土地があると周りの人が教えてくれました。1年に1町歩ずつ増えました。

林さん…借りている所と購入した所、田と畑合わせて4町歩近くありますが、重機が入れない草が酷いところは、明渠で水抜きして時間をかけて整備しています。

安定して収入を確保するための方策は？



林 繁行 さん（山倉）

大津さん…白菜や生育期間が短い物を植えるなど、いろいろな方法で収入が常にあるように調整しています。

林さん…基本的にはコストをかけたくないため、一回植えるだけで、後は収穫できることを後々現実化したいと考えています。米は直（じか）まきで作りたい。成功すれば、約30％経費の削減ができると聞いています。

保坂さん…「自分の家庭の野菜自給率を100％にしたい」がはじまりですが、それを直接消費者に届けられるのが一番いいので、中間マージンをいかに省くかに力を入れています。

販売先の確保方法は？

保坂 和仁 さん（沢）

保坂さん…自宅で直販の他に、野菜は新鮮なうちに届けたいと思っているので、「和楽志（わがくし）」のサイトでのインターネット販売をメインに毎週9品目くらいを箱詰めで送っています。農薬も化学肥料も全く使っていないので、無農薬を優先するお客さんが買ってくれています。お客さんから「美味しかった」とか「ありがとう」って言葉を貰えるのは、どんな仕事でも大切だと思うので、売り上げだけじゃなくお客さんの笑顔が見られることがいいです。

大津さん…出荷先が充実していて、色々な選択肢があるのが助かりました。和郷園、道の駅、房総食料センター、農総研、色々な卸組合など、作ったものが全部出荷できるのが良かった。

移住者同士の交流は？

保坂さん…移住者同士の交流はないのですが、自分は移住者がいかに地元にとけこめるかが重要だと思っています。子どもの学校行事や地区の集まりに参加して、地域の人たちとの交流ができています。移住者が地域に溶け込めるようなコミュニティがあるといいと思います。

香取市でも若い世代の農業離れが進んでいるので、移住して農業をやってくれることは大変ありがたいことだと思います。

保坂さん…自分も高齢化については危機感があって、20年後はどうなるんだろうと。

農業がやりたくて移住して来ても、何年も管理されていない土地しか耕作できる場所がないのでは、新規就農者にはどうすることもできないですよね。

林さん…ふるさと納税の返礼品として品物に体験をセットして、例えば休耕地の開墾をしてみませんか？のような。実際に体験した方を引き込めるような仕組みを作れば、先々就農に繋げられるかもしれない。

そうすれば休耕地も改善するし、農業をやってみようかなと思う人が出てくるかもしれない。とにかく人が回らないと続かないのではないかと思っています。

皆さんのように移住して来てくれる方は貴重です。更に次の世代が来れるような環境を整えるために行政側が取り組む必要があります。

地域の農業は、移住者にとって新たな挑戦と成長の場であり続けています。移住者の皆さんの経験やアイデアが、香取市の未来をさらに豊かなものにしていくでしょう。

市議会では、この声を市政へ反映させることを目指し、引き続き活動していきます。

山田小学校

議場探検ツアーへようこそ！

小学生が議場見学に訪れました。

5月13日に山田小学校の3年生33名、5月29日には新島小学校の3年生18名が校外学習の一環として本会議場の見学に訪れました。議場では議員席に座り議場の雰囲気を体験しながら市議会について学びました。

新島小学校

6月定例会

こんなことが決まりました！

審議結果

令和7年6月定例会を5月26日から6月13日までの19日間にわたり開催しました。6月9日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、6月10日には生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。

審議の一部をご紹介します。

●審議された議案等…計13件　市長提出議案…7件／諮問…2件／議員発議案…2件
請願…2件
（報告…9件）

PICK UP 1

総務政策常任委員会

●議案第1号
令和7年度香取市一般会計補正予算（第2号）について

地域おこし協力隊2名を採用する経費458万3千円を追加

Q　地域おこし協力隊の活動内容は。

A　移住定住分野については、移住定住イベントの実施、情報発信など、移住定住サポーターについては、移住定住相談、移住者のコミュニティづくり、地域住民と移住者の交流促進、隊員の移住定住サポートなどを実施します。

PICK UP 2

生活経済建設常任委員会

●議案第2号
令和7年度香取市水道事業会計補正予算（第1号）について

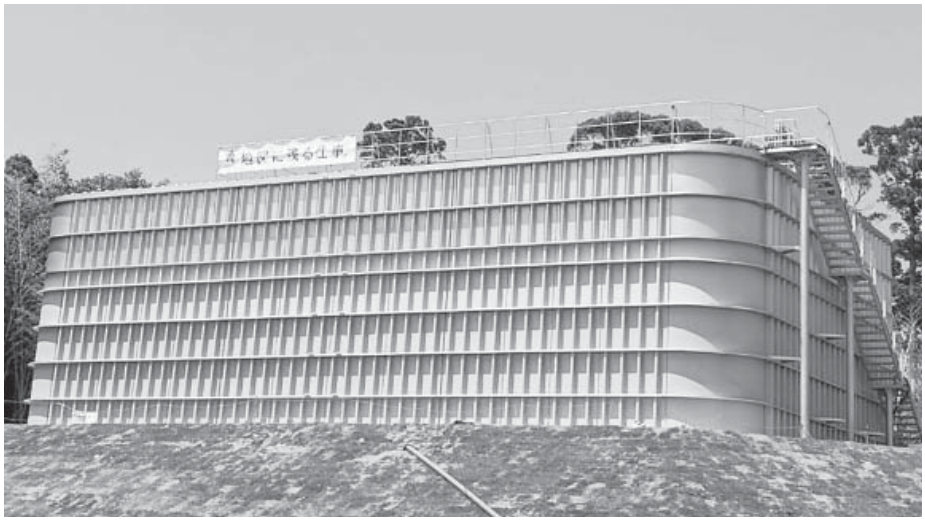
建設事業費高騰により小見川浄水場更新工事の総額及び年割額を変更

Q　補正前総額と補正後総額の差が、12億1千万円と高額であるが、その増額の理由や内訳は。

A　人件費の高騰分が約9億3千万円、ポンプや操作盤などの設備機器費の高騰分が約2億8千万円で、合わせて約12億1千万円となっています。

Q　小見川浄水場の更新事業により、取水量に変更はあるのか。

A　1日当たりの処理能力は1万5800立米となり、現在の城山第2浄水場の1万5200立米から、若干処理能力が向上します。これは今後、栗源地区へ送水するためです。



小見川浄水場配水池

福祉教育常任委員会

●請願第6号
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

請願の趣旨に賛同し意見書を採択

Q **他市の採択の状況は。**

A 政令市の千葉市を除く県内53市町村中、52市町村で意見書を採択しています。

福祉教育常任委員会

総務政策常任委員会

●議案第1号
令和7年度香取市一般会計補正予算(第2号)について

地域おこし協力隊インターンの導入経費336万円を計上

Q **地域おこし協力隊インターン制度の内容は。**

A 香取市では初の取り組みで、移住要件は課さず、活動期間は2週間から3か月程度。活動費については、1人あたり1日12000円を上限とし、特別交付税措置の対象となります。

総務政策常任委員会

●議案第1号
令和7年度香取市一般会計補正予算(第2号)について

地域防災対策事業に、防災備品を整備する経費170万円を計上

Q **寄附をされた方の意向を踏まえた防災備品購入費の内訳は。**

A 避難所要配慮者スペース用の屋根付きパーティション、折り畳みベビーベッド、非常用電源を購入予定となっています。

総務政策常任委員会

●議案第5号
専決処分の承認を求めることについて(専決処分第7号　香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)

国民健康保険税の基礎課税額に係る賦課限度額を66万円に、後期高齢者支援金等課税額に係る賦課限度額を26万円に引き上げ

Q **限度額を上げた理由と背景は。**

A 限度額を超える世帯の割合を概ね1・5%にすることを念頭に限度額を上げていく方針が国から示されています。

Q&A

二次元コードからスマホで
質問の内容が見られます！

成毛 伸吉（なるけ のぶよし） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

市民の声を活かして 市民満足度の向上を

Q. 広聴・広報事業の内容と実績は。

A. 広聴事業では、市長への手紙、パブリックコメント、グループ座談会やまちづくり出前講座などの実施。広報事業では、広報かとりを毎月28000部発行、定例記者会見を年4回実施。また、プレスリリースやSNSを活用し、イベント等の情報発信を強化しています。シティプロモーション事業では、ワークショップの開催、フィルムコミッションを活用したドラマ・映画のロケ誘致は地域経済に貢献しています。

Q. 市民からの声を聞いて実際に行政に反映された例は。

A. 佐原白楊高校の「総合的探究の時間」で「特産品が買える自動販売機」の提案があり、既に2か所の自動販売機が設置されています。

意見 紙媒体・SNS・定期的なタウンミーティング、若者を含めたプロジェクトチームを立ち上げるなど様々な形で市民の提案を受付け、提案の概要と回答をHP等で公表し行政に反映できるシステムの構築を要望します。

デジタルと紙の教科書の併用で 理解度の向上や効率化を

Q. デジタル教科書を使用後の児童生徒へのアンケートは行っているか。

A. アンケートは実施していませんが、児童生徒がデジタル教材に興味を持った感想や、写真の表示機能、音声の再生機能等の効果を実感する声が聞かれています。

Q. 教育におけるDX（デジタル技術を活用した変革）、ICT（情報通信技術）の利活用の今後の取り組みは。

A. 教育へのICT活用による様々な効果がある一方、SNSによるいじめなど、命に係わる課題も報道されています。こうした情報モラルの課題に配慮したICT活用の在り方を研究し、児童生徒が実践できるようにすることが急務と考えます。デジタル教科書の活用は学習形態の大きな転換であると認識しており、使用感等を確認しつつ、より効果的な活用の研究を進めていきます。

Q. 小学校の教科担任制の今後は。

A. 教科担任制のメリットを生かすとともに、従来の学級担任制の良さも融合した、より効果的な学習活動が展開できるよう研究していきます。

Q. 部活動地域展開の受け皿となりうる団体へのアプローチは。

A. 広報かとりや市ホームページで、受け皿となる団体を募集しています。また、個人で活動できる方にも、お問い合わせいただくようご案内しています。

Q. 高校入試の調査書において部活動の成績の扱いはどうなるか。

A. 調査書には、部活動の記録を記載する欄があり、所属部活動や大会等での実績を記載しています。部活動地域移行が進む中でも記載に関しては同様の取り扱いのため、特段進学に係る影響はないと考えます。

意見 健康への影響を考慮しつつ、学習効果を高めるためデジタルと紙の教科書を併用することが望ましいと考えます。部活動地域展開については単に学校から地域へ移行するだけでなく、スポーツ・文化芸術活動を地域全体で行う体制を整備することが必要ではないでしょうか。

＼8人の議員が一般質問／

6月定例会

ココがききたい

根本（ねもと） 太左衛門（たざえもん） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

選挙前のチラシ等の公約は行き過ぎだったのでは

Q. おみがわこども園、ひまわり苑の暴走をストップして市民に取り戻す件は、選挙前の考えは理解したが現在はどうなのか。

A. 議会で両施設の無償譲渡について議決をいただき、市有財産無償譲渡契約の締結をしました。今後も両施設がより良く運営されるよう注視していきます。

Q. 市長就任後3年経過するが、本当に診療所はできるのか。責任は重い。

Q. 産婦人科の診療所を本気で考えているのか。

A. みずたに会とは、開院に向けた調整を継続して行っています。開院時期については、現時点でお示しすることはできませんが、市民が待ち望んでいる産婦人科施設ですので、一日でも早い開院に向けて、みずたに会側と連絡を密にしながら進めていきます。

Q. 学校給食費の無償化は、国等の交付金が打ち切られたらどうするのか。

A. 今年度は小中全学年を無償化しましたので、今後も予算の確保に努め、継続していきたいと思います。

Q. 嘘をついてまでのディズニーランドへの件は、プライベートに関する事なのでと言い答えなかったが、何故今回大学名を答えたのか。

A. 10月末から11月上旬に千葉大学が開催した行事に私が参加したので、そのようにお答えしました。

Q. ZOZOマリンスタジアムのボックスシートは伊藤市長が代表者である法人の使用とのことだが、ボックスシートは、どの様な方々が観覧利用しているのか。また、公職選挙法には抵触しないのか。

A. 自分の会社の福利厚生の一環として利用しています。また、公職選挙法には抵触しないと思います。

Q. 市長の来庁者の対応はどのように行っているのか。

A. 市長が、市役所の市長室または市長応接室で来庁者と面会する場合は、秘書広報課で面会の調整や入室の管理等をしています。

意見 産婦人科診療所は、市長就任後3年も経過するも何の進展もないのでは、本気で必要と思っているのか。香取おみがわ医療センター附属看護専門学校は、3か月前の答弁では学校側と時間をかけて話し合いをして、今年度の募集を最後に停止するとの結論を出したにもかかわらず、百日も経たない今日、一年延長のような市長発言。延長により先の見通しの無い事に私の試算では、建物の修繕費も含め市民の血税から約1億8千万もの税金の損失が発生することは火を見るよりも明らかです。このような事が暴走と言うのです。こう言う事こそが伊藤市長が出したチラシに何度もあった「暴走をストップしなくてはなりません」と言うのでしょう。

ココがききたいQ&A

田代（たしろ） 一男（かずお） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

全国的な自治会の解散をどう捉えているのか

Q. 全国で自治会への加入率の低下や住民の高齢化、役員の担い手不足で自治会の解散が相次いでいるとの報道があるが、どのように捉えているのか。

A. 自治会は、良好な地域を維持するために活動を行っている大変重要な組織と捉えています。解散とならないよう自治会が必要とする支援を的確に把握し、充実に努めていきます。

Q. 自治会役員の方々から役員の負担が重いという声が届いているが、自治会役員の負担軽減策は検討されているのか。

A. 負担軽減策の一つとして、市からの依頼業務である文書の回覧・配布は、毎月決まった日にまとめて依頼することで、負担軽減に努めています。引き続き、自治会への依頼業務については、依頼の必要性や効率的な手法を検討するなど、負担軽減に努めていきます。

Q. 自治会に加入していない世帯への行政情報の周知はどのようになっているのか。

A. 対象者が明確な場合は、直接通知を行っています。また、「広報かとり」は自治会未加入者にも届くよう、市内の公共施設やコンビニなどに配置しています。さらに、市の公式ホームページやSNSを活用し、市民の皆様がいつでも必要な情報にアクセスできる環境を整えています。

Q. 外国人へのゴミ出し方法などの行政情報の周知方法はどのようになっているのか。

A. 「家庭ごみの分け方」について4か国語対応のパンフレットを作成し、市のホームページに掲載しています。「ごみ収集カレンダー」については、21ケースに分かれることや色認識が可能なことなどから、作成していません。

災害時のペットとの同行・同伴避難を

Q. 香取市では、国のガイドラインを参考に災害時に飼い主がペットを連れて避難所へ避難する際には、ペットは車内か屋外での避難が基本となっているが、ペットが快適な避難生活を送れるように屋内で過ごすことはできないか。

A. 避難所でのペットの飼育は、体毛やふん尿等の衛生面、かみつき等の事故、鳴き声への苦情などが想定されるため、ペットの避難は一般の避難者と隔離した車内や屋外としています。避難所の運営が長期となる場合は、避難者が中心となり避難所運営を行うため、ペットの飼育場所等の要望がある場合は、飼い主と避難所運営側で協議を行い、解決が図られるよう調整していきます。

狭あい道路の解消を

Q. 狭あい道路の解消のための事業計画の策定が必要だと考えるが、香取市として狭あい道路解消の事業計画はあるのか。

A. 現在、狭あい道路解消の事業計画はありませんが、国では住生活基本計画の施策として、狭あい道路解消に向けた取り組みが位置付けられ、国土交通省からは、「狭あい道路対策に関するガイドライン」が示されました。これを参考に、安全で良好な生活環境の確保に取り組んでいきます。

6月定例会

8人の議員が一般質問

佐藤（さとう） 好文（よしふみ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

東部用水事業の各工区数の推移は

Q. 香取市近隣市町では広範囲で事業が行われているが、現在、何工区あり対象組合員の増減はあるのか。

A. 北総東部土地改良区定款によりますと香取市を含む4市3町で、23の工区があります。組合員は若干減少傾向にあると思います。

Q. 東部用水事業の長年の運営の中で不耕作地が発生した。九十九塚工区では水田面積の44haの内10％余りが不耕作地になっている。発生した要因は過剰減反政策と買入制限で、米価は生産費より安くなり不耕作地の発生となっている。この不耕作地を除外する規定とその取り扱いはどうなっているか。

A. 北総東部土地改良区の受益地から農地を除外する場合、北総東部土地改良区規約に農地転用を伴う処理という条文があります。

Q. 農業委員会が水田に返すことはできないと判断し、非農地と判断すれば除外が可能にならないか。

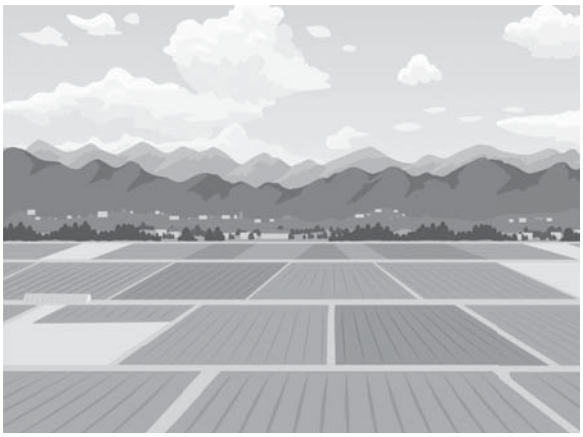
A. 農地以外に地目変更の届けを法務局に申請した場合、農業委員会で確認する制度はあると聞きますが、土地改良区の受益地から除外する場合、転用を伴わない登記地目の変更でも、土地改良区の地区除外処理規程を準用する旨の規定が定められています。これらは市でなく北総東部土地改良区で判断する案件と認識しています。

Q. 用水事業から除外する際の決済金の取り扱いと決定はどこがするのか。

A. 北総東部土地改良区地区除外等処理規程に地区除外の申請があった場合の決済金の算定基準が定められています。1点目は、決済年度以前に係る各種賦課金の未納金。2点目は、決済年度の経常費付加金相当額の30か年分及び決済年度の維持管理費付加金相当額の30か年分と、決済年度及び翌年度以降の県営土地改良事業の負担相当額、残元金の繰上償還金相当額など。3点目は、各種土地改良事業に係る補助金の返還額です。これは事業完了の日が属する年度の翌年度から8年が経過しないものが該当します。

Q. この用水事業は国の指導的な関係もある。決済金については国の負担が重要と思うが市としてどうみるか。

A. 土地改良法では、農地を転用する場合、当該土地の賦課金の負担者は、負担相当分を精算するものとし、決済金を納めると定められています。国の負担があれば農家負担の軽減につながると考えます。



ココがききたいQ&A

伊能（いのう） 敏雄（としお） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

環境問題は市民生活に多大な影響と不安を招く

Q. 町並み観光やイベント等のポイ捨てごみは看過できないが、この問題に新たな検討をされてきたか。

A. 現在の市の取り組みとして、イベント時に人の集中する場所へのごみ箱設置のほか、地域住民等によるごみ拾いボランティアのご協力をいただいています。また、イベント時以外では、ごみ箱はごみを呼ぶためごみ箱の設置はせず、ごみは持ち帰っていただくという考えのもと、取り組んでいます。

Q. 市の対応や他市の取り組みを研究されないか。

A. ごみの収集の方策について、地域の皆様や事業者と話し合いを進めていきたいと考えています。

Q. 千葉県許可の大崎地区残土埋立て場のフッ素検出問題はどの様になっているか。

A. 千葉県は、土砂における基準超過範囲の詳細調査を実施した結果に基づき、事業者へ「基準値を超過した土砂を全て撤去し適正に処理するよう是正勧告を実施した」との回答でした。市としても、地域住民の意向を踏まえ、安全で安心して生活できるよう、引き続き県に要請していきます。

Q. 神崎町大貫の鉛製品加工工場が地元で問題になっている。その状況を確認しているか。また、その対応はどうなっているか。

A. 神崎町では騒音防止の指導を行っています。また、県では排水の検査を実施し基準値を超える鉛成分が検出されたため、排水の流出防止等の指導を行っています。香取市では被害報告や苦情等はありませんが、千葉県及び神崎町と情報共有を行い注視します。

利根川舟運と水の郷さわらの事業の取り組みは

Q. 利根川舟運・地域づくり協議会の現状は。

A. 当協議会は、利根川における舟運や水辺空間を活用した地域活性化を図るため、平成20年に発足し、国の地方の元気再生事業の採択を受けモニターツアー等を実施して来ましたが、令和6年度以降は活動を休止しています。市としては、潮来市と連携し、両あやめまつり会場間のシャトル舟運行などの取り組みを始めるなど、今後も広域による舟運を含めた水郷地域の観光振興に取り組んでいきます。

Q. 与田浦への出入り口の津宮新田地先水路と水門の現状と今後の見通しは。

A. 水路及び水門を管理する香北土地改良区へ確認したところ、水門付近の土砂堆積については、取水に影響がないため浚渫を実施する予定はなく、水門の開閉装置の不備については、改修を検討しているとの回答がありました。

Q. 川の駅・道の駅改修の工程や状況が利用者に見えない。対応策を講じるべき。

A. 事業者に対し、お客様に分かりやすい表示を心がけるよう指示していきます。

意見 観光地に恥じない景観づくりに利害関係者等を巻き込むべき。また、公害的問題では、市民が不安にならぬ様、問題解決に当たっていただきたい。

6月定例会 8人の議員が一般質問

井上（いのうえ） 徹（とおる） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

生活保護制度の現状は

Q. 生活保護世帯数、世帯員数のうち、65歳以上の高齢者の割合及び近年の推移は。

A. 令和7年4月1日の生活保護世帯数が660世帯、世帯員数は771人です。世帯員の65歳以上の割合は58・9％で454人です。生活保護を受けている高齢者数は、令和5年4月1日から令和6年4月1日の間に16人増加し、その後、令和7年4月1日までの間に28人減少しています。

Q. 高齢の単身世帯の生活扶助費は。

A. 65歳以上75歳未満は、月額6万9670円。75歳以上は、月額6万3890円です。この額は生活費のみで、世帯の状況で、家賃、医療費、介護費などが計上されます。

Q. 今後の高齢者の見通しは。

A. 65歳以上の人口は令和3年をピークに減少し、令和22年には2万6173人となる予想です。75歳以上の人口はしばらく増加し、令和12年は1万5699人ですが令和17年には1万5483人へ減少する予想となっています。

Q. 不正受給の件数と要因は。

A. 令和6年度の不正受給件数は、14件です。主な理由は、収入の未申告となっています。

意見 市街地の市営住宅に関しては高齢者の入居希望をなるべく優先させてほしい。家賃は安価であり、住宅扶助の金額を抑えることができる。高齢者にとっても、便利な市街地であれば移動などの負担を少なくできる。

Q. 栗源保育所の現状は。

A. 令和7年4月1日の在籍児童は55人です。園舎は昭和53年に竣工し、築47年が経過。また、昭和61年に4・5歳児保育室を増築し、築39年になります。園庭の一部が土砂災害警戒区域に指定されています。

Q. うみやま保育の制度について。

A. 自然環境保育とは、千葉県の豊かな自然環境や地域資源と関わる自然体験活動を通じ、子どもの豊かな人間性を育み、心身の調和の取れた発達の基礎を培うことを目的にして行われる保育を言います。千葉県では、自然環境保育認証制度、いわゆる「ちば・うみやま保育」を令和5年度から実施しています。

意見 崖の上に施設があり、近年の災害の状況などを考慮すると、不安がある。なるべく早く移設をするべきと思う。高齢者とは逆に子育ては自然の中で成長することが望ましいと思う。多古町では子育てに特化した支援住宅制度などもあるようで、既に満室となっている。こういった制度と、うみやま保育制度と連携させることでより一層の効果が出ると思われる。

Q. 上下水道について、八潮市の事故発生後の対応は。

A. 下水道管路の腐食の恐れのある19か所の目視点検を行いましたが異常は見られませんでした。その後、国から特別重点調査の要請があった箇所の調査を行っています。上水道の管路も、緊急点検を行いましたが、異常は見られませんでした。

Q. 香取市において同様の事故が起こるリスクの高い場所は。

A. 下水道の管路は計画的に点検を行っていますが、甚大な被害を及ぼす恐れのある異常は見られません。

河野（こうの） 節子（せつこ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

持続可能な医療体制の確立を目指して

看護専門学校の存続を

Q. 市内・外の病・病連携、開業医や介護施設との連携体制はできているか。

A. 香取おみがわ医療センターは、香取海匝保健医療圏や成田市等の病院と病院同士の連携を図る病病連携を行っています。中でも、旭中央病院や成田赤十字病院などの三次救急医療機関とは診療情報の交換など、相互連携の促進を目的とする登録医制度により連携強化に努めています。また、市内の病院と開業医の間では、各開業医が連携する病院に患者を紹介する体制を取っています。例えば県立佐原病院や香取おみがわ医療センターでは、市内の開業医から紹介された、一時的に在宅介護が困難となった患者を短期入院制度であるレスパイト入院として受け入れるなどの連携を取っています。

Q. 国は在宅介護を奨励しているが、訪問看護ステーションの現状は（数と分布）。

A. 訪問看護事業所は、現在9か所あり、内訳としては小見川地区に5か所、佐原地区に4か所となります。

Q. 現状でも医師不足、看護師不足が課題となっている。おみがわ医療センター附属の看護専門学校が法人として維持するのは困難とのことで、令和8年度の入学生を最後に閉校したい旨の通知があったが、今年度の准看入学生（佐原15名、鹿島19名）の行き場がなくなってしまう。閉校ありきではなく、市としていかに存続できるかの論議をしているのか。

A. 法人の意見は、尊重すべきと考えています。一方、市として法人とは違う観点で、看護師養成機関を残せないか、各種関係機関と検討したいと考えています。

意見 地域医療体制の確立のためには、医療従事者の確保・定着が必須の課題。地元にある看護専門学校を存続するための方策について市としても真剣に議論すべき。人材の育成のため、医師養成の奨学金についても要望。

利便性を重視して公共交通体系の見直しを

Q. 「かとくる」、小見川地区循環バスの利用者数は。

A. 「かとくる」の運行開始から3月末までの延べ利用者数は、区域運行が1727人、ルート運行が4103人です。また、「かとくる」の3月末時点の利用登録者数は982人です。小見川地区循環バスの延べ利用者数は、小見川駅から小見川高校、下小堀、分郷を経由する北西ルートが8237人、小見川駅から小見川支所、おみがわ医療センター、下小川、野田を経由する南西ルートが3811人、小見川駅から小見川団地、大根塚、阿玉川を経由する北東ルートが133人となっています。

Q. 北東ルートと南西ルートを一本化できないか。また、北地区、西地区、利根川以北に「かとくる」を導入できないか。

A. 小見川駅での乗り換えの不便さの声は寄せられているため、乗り換え時間の短縮等を検討しています。また、北地区、西地区、利根川以北の交通手段についても交通事業者と協議しています。時期については、できるだけ早く実現できるよう努めていきます。

6月定例会

8人の議員が一般質問

久保木 宗一（くぼき そういち） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

経営の厳しい産婦人科医院にさらなる支援策を

Q. 香取市への産婦人科医院開設が遅れている理由を明らかにするため、議長をはじめ議会の代表者が、直接船橋の産婦人科事業者みずたに会を訪問した。

すると香取市は出生数が少なく採算を取ることが難しいので、当初出産を含まない婦人科ならという事であった。地盤が悪く人通りの多い市役所前は、みずたに会の希望ではなく香取市側の強い要望であった。開設が遅れている理由は、銀行の融資が未だ認められない。黒字経営でない事と、自社ビルでないため担保不動産の提供ができない。市は候補地として、香取おみがわ医療センター駐車場を提示しなかった。出生数の少ない中で事業経営を行うには人口増の神栖市に隣接している香取おみがわ医療センターが良いとの事であった。現状では市役所前の建設は無理だ。施設整備及び地盤対策費に市は1億9000万円負担する予定。木造2階建てなのでこの金額の範囲内で医療センターに建設が可能だ。出産は命の危険が伴う。医療センターと連携し安心して出産できる。市長の見解を。

A. ただいま久保木議員から、様々な観点を含めながら、かつ新たな提案を含みつつご質問をいただいたところでございます。一貫して、進出してきてほしい、香取市に産科クリニックが必要であるというところには変わりはありません。様々なご提案を含みつつ、これからも議会の皆様や担当課、相手方みずたに会とも、これらの検討、話し合いをしっかりとさせていただきながら、とにかく一日でも早い建設に向けて、前に進めていきたいという気持ちは変わりませんので、新たなご提案を含みつつ、それも思慮しながら、とにかく前へ進めていきたいと思います。

香取おみがわ医療センター駐車場

6月定例会 議案および採決結果概要

※　議長(久保木清司議員)は、採決に加わりません。　議案番号下の(　　)は、審査を付託した委員会名です。　○：賛成　×：反対　欠：欠席

議案番号	議案名	審議結果	井上 徹	藤木 裕士	成毛 伸吉	辻 達広	内山 勝己	木村 博	根本 義郎	佐藤 好文	久保木 清司	平野 和伯	奥村 雅昭	田代 一男	鈴木 聖二	高木 寛	伊能 敏雄	久保木 宗一	田山 一夫	坂部 勝義	河野 節子	根本 太左衛門
議案第1号 (総務政策)	令和7年度香取市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 (生活経済建設)	令和7年度香取市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号 (生活経済建設)	令和7年度香取市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて(専決処分第6号　香取市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて(専決処分第7号　香取市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	欠	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて(専決処分第8号　香取市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号 (総務政策)	専決処分の承認を求めることについて(専決処分第1号　令和7年度香取市一般会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号 (　—　)	人権擁護委員の候補者の推薦について(福水　睦夫 氏)	適任者と決定	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号 (　—　)	人権擁護委員の候補者の推薦について(平川　淳一 氏)	適任者と決定	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第6号 (福祉教育)	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第7号 (福祉教育)	「国における2026年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号 (　—　)	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第2号 (　—　)	国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	欠	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和６年度政務活動費収支報告

令和６年度に執行した政務活動費の収支報告を紹介します。

政務活動費は、地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づいて条例の定めにより、香取市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対して交付されます。

●**交付時期**　４月に１年分を交付します。
●**交付金額**　会派は、所属議員数に月額10,000円をかけた額。
　　会派に属さない議員は、１人当たり月額10,000円。
●**収支報告**　毎年度終了後に全支出の領収書を添えた収支報告書を議長に提出します。残額があった場合は、市に返還しています。

なお、過年度分の収支報告書や政務活動費を充てることができる経費等は、市議会ホームページで公開しています。

令和６年度 政務活動費収支報告

（単位：人、円）

会派名／支出科目	政友クラブ	誠信会	香取の未来	公明党	日本共産党	市民クラブ	嚆矢会（コウシカイ）
会派人数	5 (4)	5	4	2	2	2	2
交付額	590,000	600,000	480,000	240,000	240,000	240,000	240,000
支出額	402,934	605,961	205,660	136,025	461,536	0	335,634
調査研究費	318,674		205,660				156,961
研修費	83,760	605,961					91,030
広報費					461,536		
広聴費							87,643
要請及び陳情活動費							
会議費							
資料作成費							
資料購入費	500			136,025			
人件費							
事務所費							
返還額	187,066	0	274,340	103,975	0	240,000	0

※会派に対して、月初に在籍する議員一人当たり月額10,000円が交付されます。
　政友クラブの人数は４月から２月が５人、３月が４人です。

＼議員クルー／

市民レガッタで団結を披露

7月6日に黒部川特設コースで「第20回香取市民レガッタ」が開催されました。議員クルーは、「香取未来組」として参加し、1本目予選が2分24秒で5位、敗者復活戦では2分21秒で2位と準決勝進出へあと一歩に迫りましたが、惜しくも敗退となりました。本大会は参加議員にとって、水上競技を通じ市民の皆様との距離を縮める絶好の機会となりました。

行政視察 ～ 岐阜県恵那市議会が来訪 ～

6月30日（月）岐阜県恵那市議会議員8名と執行部等4名が「特定健康診査の受診率向上に向けた取組」を学ぶため行政視察に訪れました。

視察研修では、香取市が受診率向上を目指し行っている独自アンケートや、AIを活用した健診未受診者受診勧奨などの取り組みについて説明を受けました。

この視察が恵那市の健康増進政策に役立てられ、今後の取り組みに活かされることを期待します。

功績をたたえ表彰状を伝達

全国市議会議長会永年在職議員表彰

市議会議員として、長きにわたり地方自治の発展と振興に貢献された功績により、全国市議会議長会から４名の議員が表彰を受けました。

議員在職25年以上表彰として坂部勝義議員、議員在職15年以上表彰として奥村雅昭議員、議員在職10年以上表彰として佐藤好文議員、久保木清司議長に６月定例会初日の５月26日、議場において表彰状等が伝達されました。

令和７年６月定例会で新しい委員が決まりました

議会改革特別委員会委員

田代　一男

香取市都市計画審議会委員

成毛　伸吉　　内山　勝己　　奥村　雅昭

田代　一男　　久保木宗一

教育に関する請願２件を採択、意見書を国に提出

▶義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は憲法上の要請として、子どもたちが無償で義務教育を受ける機会を保障し、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものです。同制度の見直しや廃止がされた場合、義務教育の推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮されるため、政府に対し義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く要望しました。

▶国における令和８年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神にのっとり、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っています。そのための教育施策の展開には、国からの財政的な支援等の協力が不可欠であることから、政府に対し令和８年度の教育予算充実を強く要望しました。

根本義郎議員がご逝去されました

根本義郎議員（74歳）が6月30日にご逝去されました。

根本議員は平成30年12月から香取市議会議員として活躍され、市議会副議長、成田国際空港対策特別委員会委員、香取広域市町村圏事務組合議会議員などの要職を歴任し、市政の発展と地方自治の推進に尽くされました。

根本議員のご逝去を悼むとともに、これまでのご尽力に心から感謝申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

9月 市議会を見学しませんか？

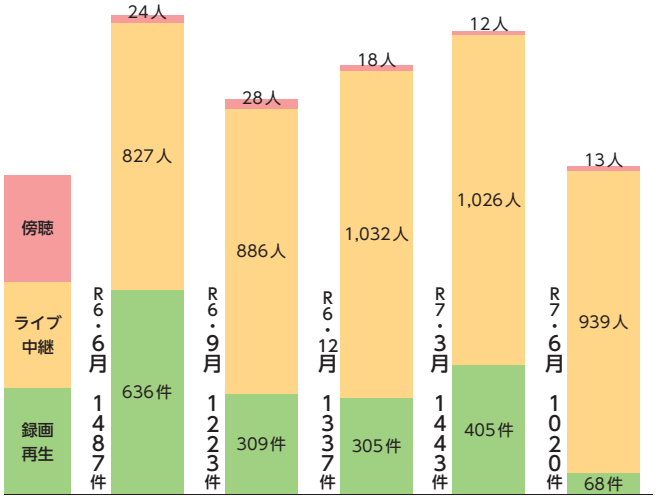
議会はどなたでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

定例会の日程

8／26（火）	本会議
9／ 3（水） 4（木） 5（金）	本会議（一般質問調整日）
8（月） 9（火） 10（水）	決算審査特別委員会
11（木） 12（金）	常任委員会
19（金）	本会議

※上記は予定であり、変更となる場合があります。
※請願・陳情の9月定例会での受付は、8月15日（金）午後4時までとなります。

会期中の傍聴およびライブ中継、録画再生件数



市議会をより詳しく知りたいときは ＼ご利用ください！／ 市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ
https:// www .city.katori.lg.jp/

香取市議会ホームページ
https:// www .city.katori.lg.jp/gikai/

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。6月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます。

○市役所☎50-1217（1階情報コーナー／6階議会事務局）
○佐原中央図書館☎55-1343
○小見川図書館☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

6月定例会のライブ中継視聴者数は939人、5月26日から6月13日までの録画再生件数は68件でした。

編集後記

議会報を読んでいただきありがとうございます。若い人たちの移住定住は香取市の最重要課題のひとつです。今回は都会から香取市に移住し農業に励んでいらっしゃる3名の方にインタビューをさせていただきました。移住の支援制度も一切利用せず自力で成功している姿に感銘いたしました。香取市の農業の未来に改めて光を感じた次第です。（久保木宗一委員）

久々に広報委員会に戻ってまいりましたが、広報だけでなく広聴活動という役割も担っている委員会ですので、今号では香取市に移住されて農業を営んでいる方々にお会いし、香取市を選んで移住された理由や、住んでみての感想などを伺いました。皆さん行政に頼らず自力で地元の方々と交流しながらそれぞれ独自の経営手法で頑張っておられ感銘を受けました。これからも委員会として、市民の声を集め、さらに議会を身近に感じていただけるよう努めていきたいと思います。（河野節子委員）

編集・発行に関し、ご意見・ご要望がありましたら、議会事務局（☎50-1217）までご連絡ください。

発行／香取市議会
編集／議会広報特別委員会
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
☎0478-50-1217 E-mail gikai@city.katori.lg.jp